

神奈川ウォーキング参加 H24-20

# 関東ふれあいの道

## NO.7 大磯・高麗山のみち

日時：平成25年6月27日(木)

集合：JR茅ヶ崎駅10:00

コース：茅ヶ崎駅<バス>→浜見平団地→湘南大橋→ボードウォーク→なでしこ公園<昼食>→西海岸駐車場→高来神社→高麗山→湘南平→東海道松並木→旧伊藤博文邸跡→こゆるぎの浜→吉田茂銅像→城山公園前バス停<バス>→平塚駅

参加者：総括 L 高橋文

【A班】SL(班長) 仲・勅使河原・藤崎・吉越・吉野・神谷・丸山・岩永・菊池・市村

・出口・小形・伴 (一般参加)

13人

【B班】SL 小野里・高橋文・伊藤真・内田・熊島・斎藤優・中村・小林・関水・新谷 10人

&lt;仲さんからの写真、黄色の日付入りです&gt;

合計 23人

### 【関東ふれあいの道】

関東ふれあいの道(首都圏自然歩道)は、関東地方、一都六県をぐるりと一周する長距離自然歩道で、総延長は1,655kmです。東京都八王子の梅の木平を起終点に、高尾山、奥多摩、秩父、妙義山、太平山、筑波山、九十九里浜、房総、三浦半島、丹沢などを結んでいます。美しい自然を楽しむばかりでなく、田園風景、歴史や文化遺産にふれあうことのできる道です。より多くの人々が利用できるよう10km前後に区切った日帰りコースを144コース設定し、それぞれ起終点が鉄道やバス等と連絡するようにしております。

神奈川県には、三浦半島から湘南海岸を通り、大磯から北上して丹沢山麓、峰の薬師を通過して起点の東京都と結ぶ、延長198km17コースがあります。

※平成22年度から栃木県コースで16路線(134km)が追加され、総延長1,799kmとなりました。

[環境省の報道発表資料](#)



第1回：平成25年5月25日(土)

⑤稲村ヶ崎・磯伝いのみち

&lt;鎌倉駅・由比ヶ浜→片瀬江の島駅&gt; 7.5 km

⑥湘南海岸・砂丘のみち

&lt;片瀬江の島駅→浜見平団地バス停&gt; 10.8 km

合計 18.3 km L 中村

第2回：【今回】&lt;西海岸バス停⇄城山公園前バス停

7.6 km&gt; 【KWCでは左図のコース薄青の部分

も繋いで歩いてゆきたい為、距離が長くなります。】

⑦浜見平団地バス停→城山公園前バス停 16 km

L 高橋文

新企画「関東ふれあいの道」は神谷さんからも聴いており興味がありましたが、第1回目は、山茶花会(高校33年卒級友会)in東京の前日で、幹事として準備が有り参加出来ませんでした。今回は自己目標20回/年度達成も有り、参加しました。部分的には過去歩いたところも有りますが、大きな目標を以て制覇することは、シルバー人生に有意義な企画だと思います。お互い頑張りましょう!

# ① 大磯・高麗山のみち

7.6km 所要2時間30分

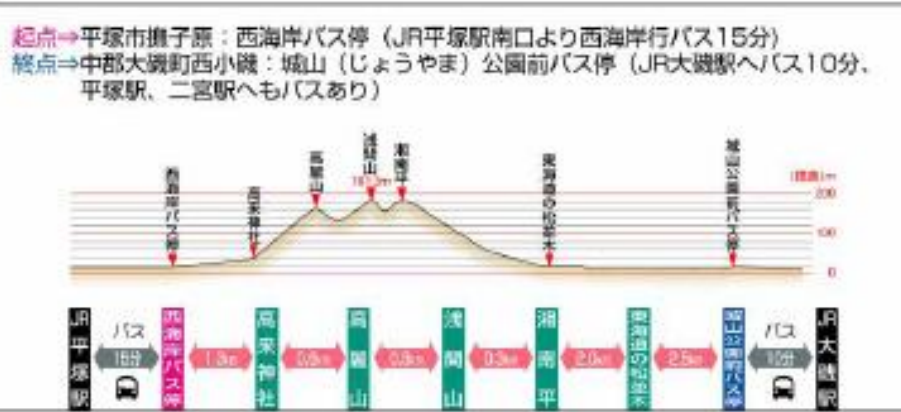
高麗山(こまやま)県民の森から湘南平までのハイキングで森林浴と展望を楽しんだあとは、旧東海道の歴史と文化に触れるコースです。

## このみち

湘南平 (TVKテレビ塔)

西海岸バス停から北へすぐの下花水橋で花水川を渡り、川沿いを北に向かいます。川の中をのぞくとサギやカモやウの仲間を見ることができます。東海道線にぶつかって西へ進むと線路をくぐります。国道1号を渡ると高来(たかく)神社の鳥居が見えます。このあたりは高麗で、ここは奈良時代に朝鮮半島の高麗人が移り住んだことからついた地名です。道は高来神社境内を通り、高木の生い茂る自然林、高麗山県民の森へ入ります。苔むした石段が見えると間もなく高麗山山頂(大堂)です。山頂からは八ヶ岳山を経て浅間山と、コナラの林の中を進みます。浅間山の休憩所までひと休みし、さらに足を進めると湘南平(千畳敷)です。展望台からは、関東平野や相模湾、丹沢、箱根の山並みが一望にでき、天気がよければ富士山が見えます。ここからは雑木林を下り、善兵衛池を過ぎ住宅街を抜けると、ふたたび東海道線を通り国道1号に至ります。大磯中学校前の歩道橋で国道1号線を通り東海道の松並木を西へ進みます。この付近には、室町時代より数多くの歌が詠まれ俳諧の道場でもある「鶴立庵」、旧伊藤博文邸などがあります。瀧原手前を左へ曲がり高い畑とうっそうとしたクロマツ林を抜けると、道は小海綾ノ浜(こゆるぎのはま)へ。万葉集に「相模路(さがむじ)の余呂伎(よろぎ)の浜の真砂なす児らはかなしく思はるゝかも」と詠まれた場所です。ここからは太平洋自転車道を通り、血洗川を経て旧吉田茂邸へ、この間は小海綾ノ浜を歩くこともできます。葛川手前を上流に進みふたたび道は国道1号へ戻ります。大磯駅方向へ少し戻ると切通しを過ぎ、県立大磯城山公園が左手に見え、間もなく終点城山公園前バス停です。

スタート<伊藤の万歩計>  
2,000歩



左図の左側から高麗山に登る急斜面です。

## 茅ヶ崎駅改札出口：御迎えの高橋文L&地図配布の仲SL

## 10:15 浜見平団地行きバス整列待ち



## 高橋文Lによるストレッチと今日のコース案内↓

## 湘南大橋を渡ります。防風窓が付けてあります。風が強い。



右手に湘南シーサイドc cを見ながら、快晴の青空に大山もくっきり、浜辺を歩く。



↓浜辺のさんぽみちガイドマップ。カメラ散歩で来たことが有る「湘南ひらつかビーチセンター」で休憩



↑平塚は相模湾三浦半島と伊豆半島の丁度中央に位置

「湘南ひらつかビーチパーク」の浜辺を歩くと砂丘に可愛い地蔵さん、碑や野草の花が咲いて歓迎です。



ハマボウフ

ハマヒルガオ

?

?

↓「龍ヶ浜」と「虹ヶ浜」の間の道をしばらく行くと、今日の地元SL小野里さんの御自宅が有りました。



【なでしこ公園】で昼食  
12:10~12:40  
11,000歩  
昼食後神谷さんから  
【関東ふれあいの道】ウォーキングについての説明  
です。 P 3

金目川（花水川）花水橋を渡り<sup>たかく</sup>高来神社へ



この高麗山右側急斜面を登ります。畑のそばを歩き、高来神社へ：高麗寺の歴史が記されています。



**高来神社 (高麗寺) 略縁起**

古代 大磯の東に聳ゆる高麗山は昔より神宿る山として住民から信仰されて来ました。創始 神功皇后が三輪を討つた際に、高麗山の上に天皇座敷、高麗大神和光(高麗権現)を遷し祀り天下の平和をお祈りされました。後に理窟村事、応神天皇、神功皇后が併せ祀られました。この高麗権現は昔高来神社と伊豆山神社に遷祀されております。若光さま、天智七年(六八八)高句麗が滅亡するや高句麗の王族若光は大磯の高麗に渡来して大磯文化を伝えました。聖徳太子(五七二)大磯を初め各地に渡来した高句麗人が若光を尊長として高麗國を勧誘に専られ開闢を命ぜられました。高麗寺の創始 養老元年(七一七)僧行高が、この地を尋ね大磯の海中よりお上りになつた千手観音菩薩を拝し本地佛と定められ高来寺を創置されました。かくして神仏習合の聖地となり鶴足山高来寺を別当寺とし長く信仰されました。中世 鎌倉時代は幕府の厚い信仰を受け相模の大寺社に列せられ境内に二十四僧坊が置かれましたが、室町時代には高麗山は要害の地として異なる戦いの被害を受け白山社、隠沙門三層塔など多くの伽藍、寺宝が消失されました。江戸期 天明十九年(一八一)徳川幕府から御朱印地として寺領石目と山林を与えられ、寛永十一年(一六三四)東照権現(徳川家康)が勧進されました。そして天保備上より第十三条徳川幕府を退けました。動乱時代の幕府もおもむきから降り、高麗寺の大鳥居の前で深々とお祈りをして毛様を下げて寺領内を静かに通り、領民の土下座はなかつたと伝えられます。

近代 明治の世となり神仏分離の政令により高麗寺は廃寺となり、明治三十年に高来神社と改称されました。現在旧観音本堂(社)に遷座されています。千手観音菩薩を御守りとする寺は現慶応院に安置されました。高来神社は古来より高麗、大磯の鎮守神として地域住民の平和と安全を御守護されています。

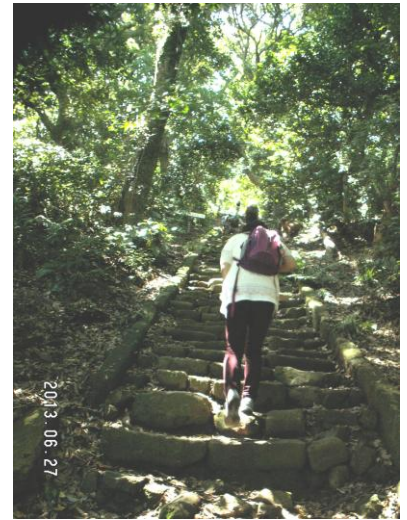
祭神 神皇産霊神、瓊瓊杵尊、応神天皇、神功皇后



【高麗寺⇒高来神社】江戸時代は同じ境内、1868年徳川から明治になり、神仏分離で廃寺になる。



急坂登り始めです。この辺りはまだまだ大丈夫です。

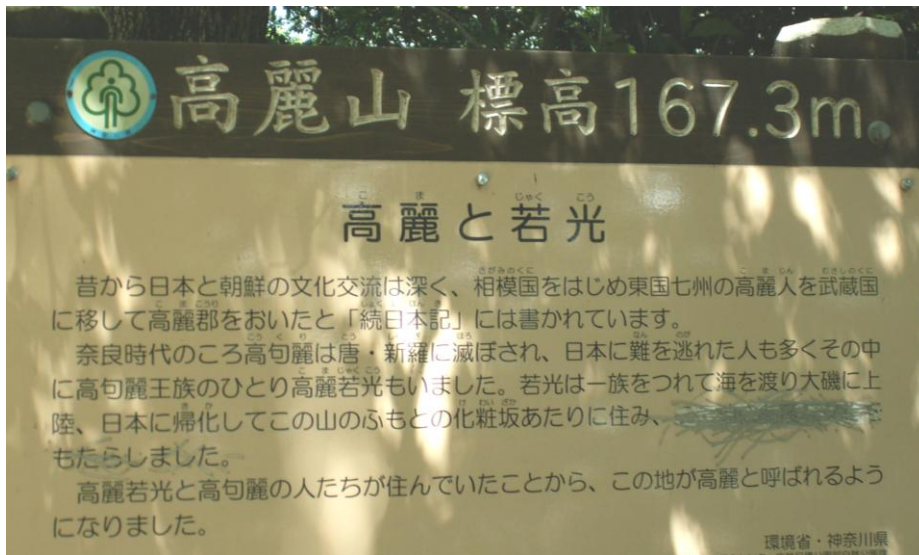


男坂と女坂が有り、女坂を選ぶも急坂有り休憩を多く取る。



高麗山へ0, 1 kmの標識  
頑張りましょう！

最後の急な石段を登れば頂上です



13:35~13:50 高麗山頂上で休憩し、後続組を待つ。15,000歩

←一般初参加のBさんお疲れの様子でした。高橋Lが援助して最後の4人が到着されました。

この後は尾根道と下り坂です。谷には木橋が架けられて整備されており歩きやすい。 →



↑こんな標識も有りましたがカットです。

先程登った高麗山を含め三連山、八俣山を経て浅間山と、県民の森の新緑の林の中を気持ちよく進む。テンポも軽やか。

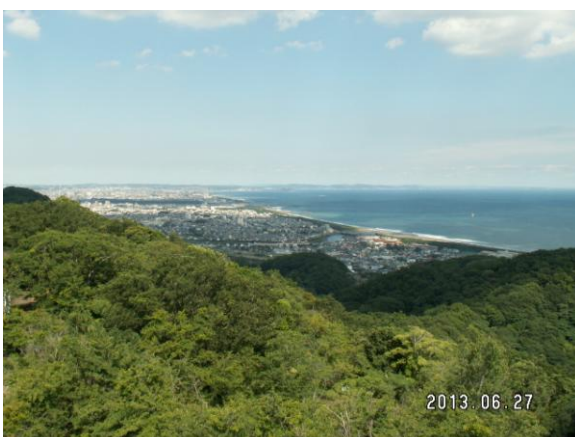




県民の森は太木や奇形の枝の木、まさしく樹林の中。マイナスイオンを一杯吸って、登りの疲れを癒してくれました。森の中にアジサイと咲く熟女連↓



赤いテレビ塔 (TVK) が見えてきました。レストランもある【湘南平】です。



展望台からは富士山や、スカイタワーも見えるそうですが、今日は残念でした。



↑先行組二人（集合写真漏れ・・・アイスクリーム御先にお召し上がり中・・・）



←仲さん撮影の集合写真です（塔頂上まで入っています）

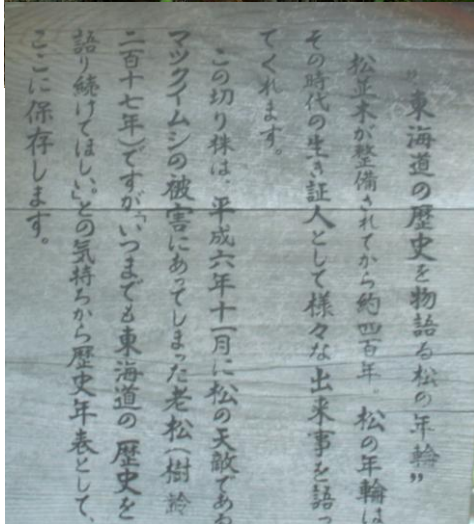
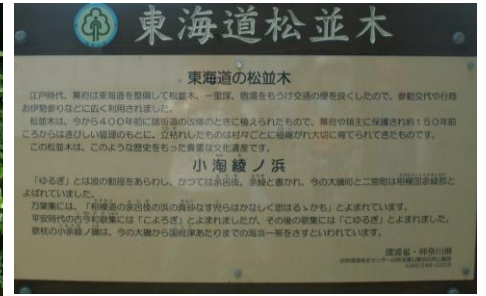
レストランは平成17年に開店したそうです。この下には駐車場が有り車で来られます。



レストラン上の展望台からの眺めです。

皆さん、かき氷やアイスクリー美味しく戴き。愛好家の写真も飾られておりました。

大磯の高級住宅地に降りてきました。次は【東海道松並木】を歩きます。



太木の胴周りを図ろうとしましたが2人では到底届きませんよ！

↓東海道ウォークを思い出す

↓旧伊藤博文邸跡



【大磯こゆるぎの浜】を歩き、吉田茂銅像が見えたところから、葛川手前を上流に進み、再び国道1号線に出る。



↓葛川の傍を国道へ出てしばらく歩くと終点「城山公園前バス停」へ到着16:15

22,500歩16km  
(伊藤万歩計24,900歩、スタート2,000歩を差し引くと、22,900歩になります) P8



大磯駅行き16:23、アフター出席者は大磯經由平塚行き16:32に乗る。

【アフターウォーク in さくら水産】17:00~19:00・・・やはり制覇後のビールは最高！わが身に乾杯！



【高橋文L・仲SL慰労2次会】19:30~20:30

←地元高橋さん紹介のお店「長屋」で高橋・仲・小林・伊藤4人で美味しい刺身と日本酒で、今日の慰労を兼ねて締めました。

「東海道五十三次 七番目の宿場町湘南平塚 おもてなしの心は今も変わらず」と書かれたランチョマット(紙の料理皿グラス下敷き)。ちょっといい気分で帰れました。店主によろしく。



21:50 健康的な時間に帰宅。

編集後記：「関東ふれあいの道・神奈川」①三浦のみちから相模湾浜辺を⑥湘南海岸まで歩き、今回⑦から⑬津久井湖へのみち、⑭峰の薬師へのみちと丹沢をこえて北の陸地を歩きます。

7月6日(土)総会后平成25年度もシリーズで企画される様です。

東京7・埼玉13・群馬35・栃木36・茨城18・千葉29  
・神奈川17合計155コース(更に追加されているかも知れませんが)を達成すると認定書と記念バッジがプレゼントされるそうです。

(上は全コース、下は神奈川県コース。コース内での写真証明必要)→

KWCは欲張りですべて切れ目なく繋ぐそうです。リーダーになった方は下見とアフター探し大変ご苦労されると思います。目標を持つことはこれからのシルバー人生に大切です。今回は7月15日(土)第150回例会で「三浦三崎荒磯のスリルを味わう」、【関東ふれあいの道①三浦・岩早礁の道】約12kmです。

地元高橋文さん・小野里さんと仲さん下見を含め御苦労様でした。天候も雨は早朝で止み、快晴に恵まれました。御三方の熱意に天の恵みが有ったと思います。改めて深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

今回参加された小形さんは山口生まれで、御主人は小生と同じ下松高校卒とのこと。世間は狭い・・・

いつものポケ防止用の日記帳です。誤記や失礼な記述が有るかもしれませんが悪しからず。文中の説明は、関東ふれあいの道HP他から引用させて頂きました。

